

秋切りスプレーストックの良品生産のための摘心時期

工藤寛子・三浦貴子・有野賢三

1. ねらい

秋田県のストック栽培は県南部を中心に
行われており、平成11年度の生産額は94,5
68千円と、キク、ユリ、トルコギキョウ、
バラ、チューリップに次ぐ品目となってい
る。ストックは本圃での栽培期間が3～4
か月程度と短く、比較的低温に強い
ため簡易な無加温ハウスでの栽培が
可能で、トルコギキョウ、オクラ
などの後作として堅調な伸びを示
している。

近年洋花志向が消費に定着し、
ストックについてもアレンジメント
や花束需要に適した小輪スプレー
咲きが望まれている。スプレー
ストックは従来、頂花の第1花着
色期、あるいは頂花の1.5輪が
開花した時点で摘心するのがよ
いとされている。本県において
はこの時期の摘心では花穂の上
方が開いた草姿となり、よりよ
い草姿のためにはこれより早い
時期の摘心が必要であると考
えられた。そこで摘心時期の違
いがスプレーストックの草姿の
バランスおよび切花品質に及ぼ
す影響を明らかにし、良品生産
のための好適摘心時期について
検討した。

2. 試験方法

- 1) 試験年次 平成12年
- 2) 試験場所 農試、無加温ビニールパ
イプハウス
- 3) 供試品種 シンフォニーホワイト
シンフォニーラベンダー
シンフォニーレッド
チェリーカルテット
アプリコットカルテット
ブルーカルテット
- 4) 摘心時期 無摘心、出蕾前(出蕾の1
週間前)、出蕾期、頂花破
蕾期、頂花着色期
- 5) 播 種 7月26日
- 6) 定 植 8月15日
- 7) 栽植密度 条間15cm、株間15cm、
5条植え

3. 結果及び考察

1) 摘心状況 (表1)

摘心は出蕾前、出蕾期、頂花破蕾期の間
でそれぞれ約1週間程度の開きがあり、
シンフォニー系よりカルテット系の方が
2～3日程度早かった。また、従来
の摘心時期である頂花着色期での
摘心開始日は、頂花破蕾期の摘
心開始日より4日遅い9月30日
からであった。

2) 切花状況

(1) 切花時期 (表2)

切花盛期はカルテット系では10月下旬
から11月上旬、シンフォニー系は品
種によって差があり、シンフォニー
ホワイト、シンフォニーラベンダー
は10月下旬から11月上旬、シン
フォニーレッドは11月中下旬であ
った。摘心時期の違いによる開
花期の早晚については一定の傾向
は見られなかった。

(2) 摘心時期別の草姿について

(表2、図1)

- ア) 無摘心—中心の花穂が大きく、ま
わりを分枝が取り囲むような草姿。
- イ) 出蕾前摘心—初生分枝の位置が低
くなる反面、分枝長が長く、分枝
数が少なくなる。
- ウ) 出蕾期摘心—分枝数が7～8本程
度で、初生分枝の高さが切花長の
ほぼ中間の位置になり、分枝長も
30～40cmとなり草姿が最も良好
である。
- エ) 頂花破蕾期摘心—出蕾期に摘心
したものより初生分枝の位置が2
～4cm程度高く、切花長の中間の
位置よりやや高くなる。分枝数に
ついては出蕾期に摘心したものと
大差はない。出蕾期の摘心に比
べやや花穂上部が開くものの、
草姿としてはやや良好であり、
カルテット系では出蕾期摘心に
準ずる切花が可能である。
- オ) 頂花着色期摘心—分枝数は出
蕾期、頂花破蕾期に摘心したもの
と大差ないが、シンフォニー系
では分枝長が短くなる傾向があ
る。最も花穂上部が開く草姿と
なる。

4. まとめ

スプレーストックの摘心時期の違いは
少なからず草姿に影響することが
明らかになった。摘心が早い区
ほど摘心位置は低くなり、分枝
は長くなった。また、摘心が遅
い区ほど花穂上部が開き、摘心
部分の傷口が目立つ草姿とな
った。切花形質および草姿の
バランス等の切花品質から判断
して、シンフォニー系、カルテ
ット系とも出蕾期の摘心で良品
生産が可能であり、摘心の目安
は中心の花穂が指先で摘み取れ
るような大きさになった時期と
する。カルテット系では頂花破
蕾期の摘心でも出蕾期の摘心に
準ずる切花が可能である。

表1 摘心状況

品種		出蕾前		出蕾期		頂花破蕾期		
		摘心位 置草丈 (cm)	摘心 開始日 (月日)	摘心 終了日 (月日)	摘心位 置草丈 (cm)	摘心 開始日 (月日)	摘心 終了日 (月日)	摘心位 置草丈 (cm)
シフォンホワイト	全品種 9.13	23.1	9.20	9.30	41.8	9.28	10.10	68.4
シフォンラベンダー		26.0	9.23	9.30	45.2	10.2	10.10	73.7
シフォンレッド		25.1	9.24	10.3	43.9	9.26	10.10	72.6
チェリーカルテット	摘心	17.5	9.20	9.28	30.5	9.28	10.6	49.3
アフリコットカルテット		20.6	9.18	9.27	30.4	9.28	10.5	51.6
ブルーカルテット		20.4	9.20	9.28	31.8	9.28	10.6	54.7

表2 摘心時期別の切花品質

品種	摘心時期	切花盛期 (月日)	切花長 (cm)	分枝数 (本)	最大 分枝長 (cm)	初生分枝		開帳幅 (cm)	切花重 (g)
						節位 (節)	高さ (cm)		
シフォン ホワイト	無摘心	10.30	98.1	7.4	33.5	40.2	48.8	24.7	147.4
	出蕾前	10.27	92.2	5.8	53.9	31.7	33.9	26.9	150.0
	出蕾期	10.26	101.4	8.6	40.8	39.0	48.7	27.2	174.6
	頂花破蕾期	11.1	107.1	8.4	43.3	41.3	50.1	27.6	178.8
	頂花着色期	11.4	101.4	8.2	38.8	38.6	50.5	24.7	160.5
シフォン ラベンダー	無摘心	11.3	113.7	7.6	35.2	39.1	57.1	26.0	164.9
	出蕾前	11.3	100.9	5.9	54.1	31.6	37.9	26.6	149.1
	出蕾期	11.3	111.3	8.2	41.7	39.0	54.5	28.7	211.1
	頂花破蕾期	11.3	115.1	8.1	40.3	40.6	59.0	27.1	169.3
	頂花着色期	11.4	107.2	8.0	35.8	40.8	57.6	25.0	168.5
シフォン レッド	無摘心	11.14	108.7	8.4	39.9	37.4	52.0	25.8	183.1
	出蕾前	11.30	105.7	4.8	71.2	29.7	32.7	31.7	196.9
	出蕾期	11.24	116.6	7.4	48.9	38.6	57.7	27.6	192.4
	頂花破蕾期	11.23	115.4	7.2	45.1	39.9	58.0	26.3	180.7
	頂花着色期	11.23	111.3	7.8	43.0	37.8	55.6	26.3	176.1
チェリー カルテット	無摘心	10.26	72.5	7.3	29.4	29.9	32.5	20.6	133.9
	出蕾前	10.29	67.9	5.3	39.3	25.3	23.5	22.3	149.7
	出蕾期	10.25	71.0	8.4	32.3	29.9	30.4	23.5	167.7
	頂花破蕾期	10.27	71.7	8.9	31.9	30.6	32.4	22.3	157.9
	頂花着色期	10.30	70.3	7.8	29.4	29.9	33.2	20.5	134.8
アフリコット カルテット	無摘心	10.29	75.9	6.3	26.9	33.8	35.8	19.3	130.5
	出蕾前	10.26	68.9	4.9	35.7	30.0	28.7	18.6	132.3
	出蕾期	10.26	70.0	7.3	28.7	31.4	32.9	18.7	141.4
	頂花破蕾期	10.28	72.3	7.9	29.1	36.0	35.1	22.3	160.8
	頂花着色期	10.30	73.7	6.9	29.7	34.3	36.1	19.9	139.2
ブルー カルテット	無摘心	11.4	81.6	6.9	26.1	37.0	40.7	19.4	145.6
	出蕾前	11.6	75.6	4.8	43.1	32.6	29.8	21.6	155.1
	出蕾期	11.3	81.2	6.6	30.8	40.4	41.7	20.3	159.5
	頂花破蕾期	10.28	76.9	6.7	29.6	37.4	40.3	19.7	147.2
	頂花着色期	11.3	78.9	6.8	30.9	37.1	40.6	18.7	156.2

注) 調査は5輪開花時とした

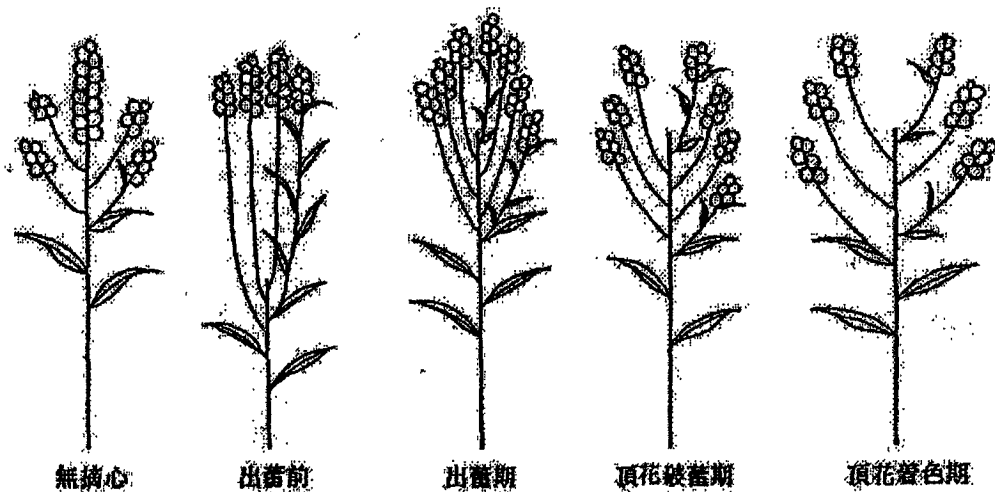


図1 摘心時期の違いがスプレーストックの草姿に及ぼす影響